

AI-OCR サービス「Biz-AI×OCR」、給与支払報告書向けで 総括表の読み取りに対応、新機能を搭載した新バージョンを提供開始 ～平均精度が 99.1%に到達し、総括表の主要 8 項目に対応～

佐川急便を中核とする SG ホールディングスグループにおいて IT 統括事業を担う SG システム株式会社(本社：京都市南区、代表取締役社長：丸山信二)は、AI を活用した OCR(Optical Character Recognition: 光学的文字認識)プラットフォームサービス「Biz-AI×OCR」※1 で提供する給与支払報告書(以下「給報」)を対象とした読み取りサービスのバージョンを刷新し、2024 年 11 月より提供を開始しました。

このたびのバージョンアップにおいては、非定型エンジンおよび AI-OCR エンジンの改良により、読み取り精度は全項目平均で 99.1%に達しました。また、利用者のニーズが高かった「総括表」の読み取りが可能になったことに加えて、読み取り結果変換ツールの機能追加、新たなエントリーシステムの導入などにより、さらなる業務効率化を実現します。

■ サービス提供の背景

給報は、住民税を算出するために、事業者が従業員に支払った給与額を自治体へ報告するための書類です。近年、地方税ポータルシステム「eLTAX」の導入によって手続きの電子化が促進されているものの、給報における利用率は 2021 年度の実績で 61.5%※2 にとどまっています(日本の給与所得者は約 6,068 万人※3)。

また、給報は自治体によってフォーマットが異なる非定型帳票であることに加えて、「頭紙」「総括表」「明細書」など複数種の帳票で構成されているため、AI-OCR 化が困難な領域です。そのため、自治体や業務委託先のビジネスプロセスアウトソーシングベンダー(以下「BPO 事業者」)では、繁忙期におけるデータ入力の負荷が課題となっています。

こうした課題を解決すべく、SG システムはフューチャーアーキテクトと共同で、独自の AI-OCR エンジンとアルゴリズムを組み合わせ、給報向けの AI-OCR サービスを開発し、2021 年 1 月に提供を開始しました※4。以降、継続的なバージョンアップによる機能追加と精度改善を行っています。近年は BPO 事業者に加えて自治体での直接採用も広がっており、2023 年度の読み取り実績は 200 万枚を突破しました※5。

■ 「Biz-AI×OCR」給報読み取りサービス 最新版の特長

1. 非定型エンジン、AI-OCR エンジンの改良

AI アルゴリズムの刷新や、特定項目に特化した AI-OCR エンジンの追加により、読み取り精度がさらに向上。明細表の全項目の平均精度は 99.1%に達しました。これにより、ベリファイ入力時の不一致エラーが従来バージョンと比較し 20%減少し、ベリファイ入力者の心理的負担の軽減や、入力リズムの維持に大きく寄与することが期待できます。読み取り難易度が高い「氏名カナ」項目は、姓名分割をした状態で精度 98.6%に達しています。

2. 総括表への対応

利用者のニーズが高かった総括表の読み取りに対応。総括表に対応した非定型エンジンを新たに開発。既存の明細表読み取りサービスと同様に、事前の読み取り位置の設定なしに1枚ずつ自動解析し読み取り結果を返すことが可能です。総括表の読み取り対象は当社調査で業界最多の8項目^{※6}に対応しています。

給与支払報告書（総括表）

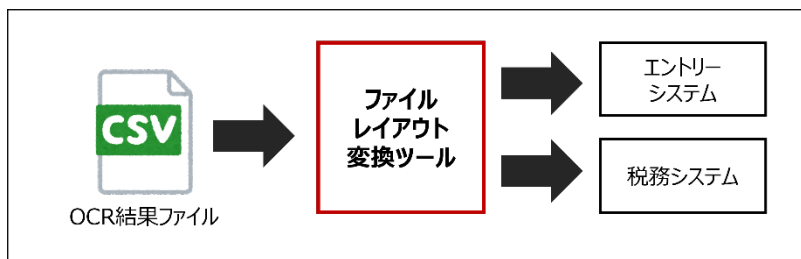
		指定番号	
令和 年 月 日提出		令和 年 月分から 月分まで	
給与支払者の個人番号又は法人番号			
フリガナ			
給与支払者の氏名又は名称		事業種目	
所得税の源泉徴収をしている事務所又は事業の名称		受給者員	人
フリガナ		特別徴収対象者	人
同上の所在地		普通徴収対象者(退職者)	人
		普通徴収対象者(退職者を除く)	人
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名		報告人員の合計	人
連絡者の氏名、名所 属 課、係 及び 電 話 番 号	氏名(電話)	所 税 務 署 轄 名	税務署
関与税理士等の氏名及び電話番号	氏名(電話)	給与の支払方法及びその期日	
		納入書の送付	必要・不要

第十七号様式（用紙日本産業規格A5）（第十条関係）〔別紙八七〕

給与支払報告書 総括表(第17号様式)

3. 読み取り結果変換ツールの機能追加

OCR 読み取り結果のファイルを後続システム(エントリーシステムや税務システムなど)が求める仕様に変換する「ファイルレイアウト変換ツール」を新たに提供。



ファイルレイアウト変換ツールのイメージ

4. 読み取り結果を確認・修正しやすいエントリーシステムの導入

「Biz-AI×OCR」の読み取り結果を確認、修正するための入力システムを新たに提供。「ファストエントリー機能」により、AIの信頼度が高い項目は確認不要とし、信頼度が低い項目のみを確認することで、高い作業効率が期待できます。入力時にはスキャン画像上での入力箇所を正確に示すことができ、直感的でストレスの少ない入力を実現します。給報の入力作業を職員で行っている自治体に最適かつシンプルな構成となっています。

The screenshot displays the Biz-AI x OCR interface for tax reporting. The left pane shows a scanned form with fields for personal information, income, and deductions. The right pane shows the system's extracted data in a structured layout, including tax amounts and social security contributions.

Key data points from the right pane:

- 支払金額 (Payment Amount): 4,196,446
- 給与所得控除額 (Salary Income Deduction): 2,816,800
- 所得控除合計額 (Total Deduction): 2,473,920
- 源泉徴収税額 (Withholding Tax): 0
- 社会保険料 (Social Security Contributions): 6,819,599
- 住宅借入金 (Mortgage Interest): 17,150
- 住宅控除額 (Mortgage Deduction): 120,101
- 住宅控除額 (Mortgage Deduction): 2,512,345.6

Biz-AI x OCR(給与支払報告書向け)エントリー画面

SGシステムは、共同開発者であるフューチャーアーキテクトとAI-OCRサービスを提供することで、自治体や事業者の業務省力化を支援するとともに、SGホールディングスグループで培ってきたIT・デジタル技術のさらなる向上に取り組み、DXを進めるすべてのお客さまの業務効率化や生産性向上に貢献してまいります。

※1 「Biz-AI x OCR」は、フューチャーアーキテクトが提供する「Future OCR®」のSGシステムにおけるサービス名称です。

「Future OCR®」はフューチャーアーキテクトの登録商標です。

※2 「令和4年度(2022年度)地方税における電子化の推進に関する検討会とりまとめ」(PDF)

<https://www.eltax.lta.go.jp/news/06523/%E6%9C%AC%E6%96%87.pdf>

※3 国税庁「令和5年分民間給与実態統計調査」

<https://www.nta.go.jp/publication/statistics/kokuzeicho/minkan/gaiyou/2023.htm>

※4 【SGシステム】給与支払報告書を対象としたAI-OCRサービスの提供を開始

https://www.sg-hldgs.co.jp/newsrelease/2021/0309_1674.html

※5 【SGシステム】「Biz-AI x OCR」給与支払報告書を対象としたAI-OCRサービス 2023年度読み取り実績が200万枚突破

https://www.sg-hldgs.co.jp/newsrelease/2024/0624_5310.html

※6 「普通徴収対象者」項目が、「普通徴収対象者(退職者)」と「普通徴収対象者(退職者を除く)」に分かれていないタイプの総括表にも対応。

※7 本プレスに使用した給与支払報告書(総括表、個人別明細書)の画像はすべて「第17号様式」(総務省)

(https://www.soumu.go.jp/main_content/000397106.pdf)を加工して作成しています。

出典: 総務省ホームページ(<https://www.soumu.go.jp>)

<会社概要>

■ SGシステム株式会社

SGシステムは、佐川急便を中核とするSGホールディングスグループの各システムの開発・設計、保守・運用を行うシステムインテグレーション事業を中心に、グループ外のお客さまに対しても、グループ内での物流改善ノウハウを基に物流ITコンサルティングを行う物流IT事業、代金引換サービスなどの金融サービスを行う決済事業、文書のイメージ化やテキストデータ化、コールセンターやバックオフィス業務代行を行うBPO事業を提供しています。

本社:京都市南区上鳥羽角田町25

代表者:代表取締役社長 丸山信二

設立:1983年2月17日

URL:<https://www.sg-systems.co.jp>

■ フューチャーアーキテクト株式会社

本社:東京都品川区大崎1-2-2

代表者:代表取締役社長 谷口友彦

設立:2016年4月1日

事業内容:ITを武器とした課題解決型のコンサルティングサービスの提供

URL:<https://www.future.co.jp/architect/>

SGホールディングスグループは、純粋持株会社SGホールディングス株式会社と、その傘下にある佐川急便株式会社をはじめとした事業会社で構成された総合物流企業グループです。

<報道関係お問い合わせ先>

SGシステム株式会社

経営企画室 経営企画ユニット 広報担当

TEL:075-661-1178 E-mail:sg-systems@sg-systems.co.jp